



**ホームセキュリティ**  
Basic



好評発売中!



**第53期**  
**報告書**

2017年4月1日

▼  
2018年3月31日



代表取締役会長  
最高経営責任者 (CEO)

**村井 温**



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第53期(2017年4月1日～2018年3月31日)の概況についてご報告申し上げます。

## ■ 事業環境について

当連結会計年度における我が国経済は、雇用、所得環境の改善が続くなか、個人消費や輸出が持ち直し、設備投資も緩やかに増加する等、労働人口の減少を背景とする人手不足のなかにあつて、全体として緩やかに回復しました。また、世界経済も、地政学的リスク、通商問題の動向、金融資本市場のボラティリティ拡大等により先行きの不透明感が拭えないものの、緩やかに回復しています。

国内治安情勢につきましては、刑法犯認知件数が戦後初めて100万件を割り込んだ2016年を昨年はさらに下回り約91万件となったものの、高齢者・障がい者等を狙った凶悪な犯罪や特殊詐欺、ストーカー犯罪、子どもや女性を狙った犯罪等の身近な犯罪が後を絶たない状況です。



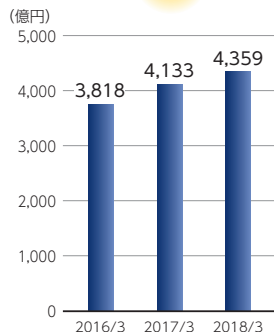
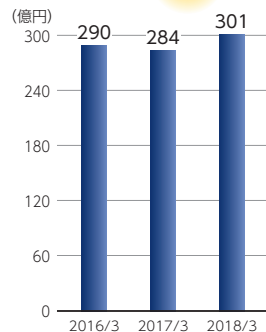
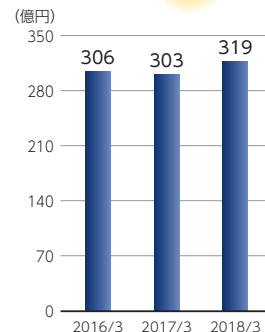
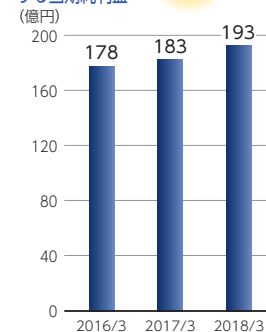
代表取締役社長  
最高執行責任者 (COO)

**青山 幸恭**

また、自然災害、国際テロ、仮想通貨流出等のサイバー犯罪や情報漏えい等、社会を取り巻くリスクは多様化しており、安全安心に係る社会インフラの一翼を担う企業として、社会のニーズに応える様々なサービスの提供が求められていると認識しております。

## ■ 決算概要について

このような情勢のなか、当社グループは、「お客様が抱える様々なリスクやニーズに的確に応える」との方針のもと、引き続きセキュリティ事業の強化・拡大を推進し、加えて介護事業や設備管理等を含めた総合管理・防災事業等セキュリティ事業と親和性が高い事業の拡大にも注力しました。また、人材のマルチタスク化やガードセンターの統合等のコスト削減策に取り組んでいるほか、生産性向上を目指して、当社グループ全体での業務改革に取り組むとともに、さらなる成長に向けて、AI、IoT、5G等の最新技術を活用した新サービスの開発等にも挑戦しました。

売上高 **4,359** 億円営業利益 **301** 億円経常利益 **319** 億円親会社株主に帰属する当期純利益 **193** 億円

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの連結業績は、売上高は4,359億82百万円(前期比5.5%増)、営業利益は301億11百万円(前期比5.9%増)、経常利益は319億13百万円(前期比5.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は193億44百万円(前期比5.5%増)となり、売上高は8期連続で増収を達成し、親会社株主に帰属する当期純利益は、6期連続で増益を達成しました。

### ■ 第53期の主な取り組み

主力のセキュリティ事業につきましては、長時間労働の問題や「働き方改革」を背景に、適切な施設管理や勤怠管理に対するニーズが高まり、画像監視に加え、出勤情報等の閲覧や設備の遠隔操作をWeb上で行える「ALSOK 情報提供サービス」を備えた「ALSOK-GV (ジーファイブ)」やALSOK 画像クラウドサービス等の防犯カメラシステム、出入管理システム等の販売を推進しました。

また、少子高齢化が進む社会に貢献するサービスとして「HOME ALSOK みまもりサポート®」や地域見守り

ネットワークの構築を支援する「みまもりタグ」の販売も推進しました。

総合管理・防災事業につきましては、防災・減災ニーズの高まりにより、災害対策用品や住宅用火災警報器等消火設備の販売を推進し、介護事業につきましては、介護施設の入居率改善と効率化に取り組みました。

M&Aにつきましては、警備輸送業務を行う「ALSOK 関東デリバリー株式会社」を子会社化したほか、常駐警備・機械警備・警備輸送業務や総合建物管理を行う「京阪神セキュリティサービス株式会社」を持分法適用関連会社とし、事業領域の拡大に努めました。

### ■ 今期の見通し

当社グループの第54期の連結業績予想は、売上高4,500億円(前期比3.2%増)、営業利益331億円(前期比9.9%増)、経常利益350億円(前期比9.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益220億円(前期比13.7%増)を見込んでいます。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

# 業務別の状況

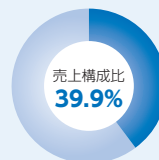
## セキュリティ事業

### 機械警備業務



法人向けでは、侵入や火災、設備等の監視・管理サービスを備えたセキュリティシステム「ALSOK-ST (スタンダード)」や画像監視に加え、出退勤情報等の閲覧や、設備の遠隔操作をWeb上で行える「ALSOK 情報提供サービス」を備えた「ALSOK-GV (ジーファイブ)」のほか、防犯カメラシステムや出入管理システム等の販売を推進しました。

個人向けでは、最新機能を搭載した「ホームセキュリティBasic」に加え「HOME ALSOK Premium」の販売を推進しました。



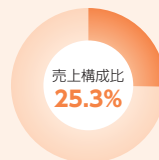
売上高  
**1,738**億円

前期比  
**1.9%**

### 常駐警備業務



人手不足の中での各種リスクに対する高品質な警備や警備強化へのニーズの高まり等により、製造業等の警備業務アウトソース、首都圏等の再開発に伴う新築オフィスビルの警備等が売上に貢献しました。



売上高  
**1,102**億円

前期比  
**9.7%**

### 警備輸送業務



金融機関におけるATM総合管理業務等ソリューションビジネスの受注が堅調に推移したほか、働き方改革の進展や人手不足を背景として小売・飲食店等からの入(出)金機の受注が好調に推移しました。

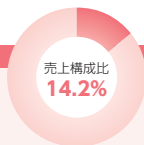


売上高  
**602**億円

前期比  
**7.3%**

## 総合管理・防災事業

グループ内での連携強化による各種施設の維持・管理・運営に関する総合的なマネジメントに注力し、建物の総合管理や清掃業務、改修工事の受注が売上に貢献しました。

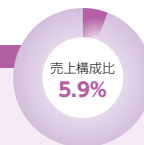


売上高  
**619**億円

前期比  
**7.2%**

## 介護事業

施設介護事業(有料老人ホーム・グループホーム等)の利用者増加が売上に貢献しました。



売上高  
**256**億円

前期比  
**2.8%**

# 連結財務諸表(要旨)および個別財務諸表

## 連結貸借対照表

	第53期 2018/3/31	第52期 2017/3/31
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>196,845</b>	199,627
現金及び預金	47,573	55,587
警備輸送業務用現金	68,715	66,745
受取手形及び売掛金	52,286	50,118
その他	28,496	27,373
貸倒引当金	△ 226	△ 197
<b>固定資産</b>	<b>200,319</b>	186,250
有形固定資産	91,246	86,974
無形固定資産	30,313	25,000
投資その他の資産	78,759	74,275
投資有価証券	42,597	40,300
その他	36,541	34,367
貸倒引当金	△ 380	△ 392
<b>資産合計</b>	<b>397,164</b>	385,877

(単位:百万円)

	第53期 2018/3/31	第52期 2017/3/31
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>92,495</b>	98,104
支払手形及び買掛金	23,420	21,426
短期借入金	14,435	27,438
未払法人税等	5,769	6,214
引当金	2,307	2,059
その他	46,561	40,966
<b>固定負債</b>	<b>63,287</b>	65,542
<b>負債合計</b>	<b>155,782</b>	163,647
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>223,010</b>	205,737
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	34,243	31,485
利益剰余金	171,161	157,596
自己株式	△ 1,069	△ 2,019
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 4,773</b>	△ 9,114
<b>非支配株主持分</b>	<b>23,144</b>	25,607
<b>純資産合計</b>	<b>241,382</b>	222,230
<b>負債純資産合計</b>	<b>397,164</b>	385,877

# 連結財務諸表(要旨)および個別財務諸表

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31
売上高	435,982	413,343
売上原価	330,493	310,704
売上総利益	105,489	102,639
販売費及び一般管理費	75,378	74,217
営業利益	30,111	28,422
営業外収益	3,810	3,798
営業外費用	2,008	1,911
経常利益	31,913	30,309
特別利益	1	59
特別損失	74	153
税金等調整前当期純利益	31,841	30,215
法人税等	10,893	10,281
当期純利益	20,948	19,934
非支配株主に帰属する当期純利益	1,603	1,603
親会社株主に帰属する当期純利益	19,344	18,330

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31
当期純利益	20,948	19,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56	755
為替換算調整勘定	△61	48
退職給付に係る調整額	4,462	2,091
持分法適用会社に対する持分相当額	108	△6
その他の包括利益合計	4,566	2,888
包括利益	25,514	22,823
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	23,761	21,128
非支配株主に係る包括利益	1,752	1,694

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,496	54,561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,125	△22,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,429	△20,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,064	11,919
現金及び現金同等物の期首残高	47,549	35,630
現金及び現金同等物の期末残高	40,484	47,549

## 詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社Webサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料・動画、統合(アニュアル)レポートなど、各種IR資料がご覧になれます。

<https://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

## 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

第53期 (2017年4月1日～2018年3月31日)	株主資本					その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	18,675	31,485	157,596	△2,019	205,737	7,306	△5,286	69	△11,204	△9,114	25,607	222,230	
当期変動額													
剰余金の配当			△5,780		△5,780							△5,780	
親会社株主に帰属する当期純利益			19,344		19,344							19,344	
自己株式の取得				△1	△1							△1	
自己株式の処分		3,422		952	4,374							4,374	
連結子会社株式の取得による 持分の増減		△668			△668							△668	
連結子会社の増資による持分の増減		4			4							4	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						51	—	△64	4,354	4,341	△2,462	1,878	
当期変動額合計	—	2,758	13,564	950	17,273	51	—	△64	4,354	4,341	△2,462	19,151	
当期末残高	18,675	34,243	171,161	△1,069	223,010	7,358	△5,286	4	△6,850	△4,773	23,144	241,382	

## 個別貸借対照表

(単位：百万円)

	第53期 2018/3/31	第52期 2017/3/31
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	119,716	131,102
固定資産	150,702	137,167
<b>資産合計</b>	<b>270,418</b>	<b>268,269</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	63,867	75,694
固定負債	26,187	28,550
<b>負債合計</b>	<b>90,054</b>	<b>104,244</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	179,535	162,970
評価・換算差額等	828	1,053
<b>純資産合計</b>	<b>180,363</b>	<b>164,024</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>270,418</b>	<b>268,269</b>

## 個別損益計算書

(単位：百万円)

	第53期 2017/4/1～ 2018/3/31	第52期 2016/4/1～ 2017/3/31
<b>売上高</b>	<b>232,697</b>	<b>229,504</b>
売上原価	169,862	166,257
販売費及び一般管理費	46,576	47,744
<b>営業利益</b>	<b>16,258</b>	<b>15,502</b>
営業外収益	8,546	7,610
営業外費用	1,083	1,000
<b>経常利益</b>	<b>23,720</b>	<b>22,112</b>
特別利益	1	59
特別損失	0	34
<b>税引前当期純利益</b>	<b>23,722</b>	<b>22,137</b>
法人税等	5,751	5,505
<b>当期純利益</b>	<b>17,971</b>	<b>16,632</b>

## ● 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 ● 警備共同企業体の設立および共同代表就任について

ALSOKは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の「安全・安心」を実現する一翼を担うため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会警備共同企業体を設立するとともに、共同代表に就任しました。

「東京2020大会オフィシャルパートナー」であるALSOKは、東京2020大会の警備体制について、東京2020組織委員会等と継続的な協議を行った結果、セキュリティサービス&プランニングカテゴリーのパートナー2社のみではなく、他の多くの警備会社も参画する「オールジャパン体制」が最善であると判断し、いわゆるJV(共同企業体)方式によって大会の成功に向けて邁進することを決定しました。

東京2020大会警備JVの共同代表としてしっかりとした役割を果たすとともに、業界一丸となって「安全・安心」な大会の実現に貢献できるよう全力で取り組んでまいります。



東京2020オフィシャルパートナー(セキュリティサービス&プランニング)

## お知らせ

### ミャンマー連邦共和国での子会社の事業開始

近年の民主化、経済改革の進展に伴い海外投資が加速しているミャンマーにおいて、進出する日系企業のセキュリティ需要に対応するため、ALSOKは2014年6月、同国最大の商業都市ヤンゴンにALSOKコンサルティングタイランドミャンマー支店を設立し、活動してきました。

2018年4月より事業強化のため、警備サービス全般を業務内容とした子会社(ALSOKミャンマーセキュリティサービス)が事業継承し、引き続き、日系企業のセキュリティニーズにお応えしています。

### 第3回女性活躍パワーアップ大賞 奨励賞を受賞

ALSOKは、公益財団法人日本生産性本部が主催する「第3回女性活躍パワーアップ大賞」において、奨励賞を受賞しました。

同賞は、女性の活躍において、企業・組織で他の範となる事例や組織内外に大きな影響・貢献を果たしている事例を表彰するものです。

ALSOKはこれからも、働きやすく生産性の高い職場環境の整備に取り組むことで、女性を含む多様な人財の活躍を推進していきます。



● カメラ映像のAI解析により「困っている」方を検知  
 ● 最先端の「新たなおもてなしサービス」の実証実験を新丸の内ビルディングで実施

ALSOKと三菱地所株式会社(本社:東京都千代田区)、株式会社PKSHA Technology(本社:東京都文京区)は、ALSOKが導入するAI/ディープラーニングエンジンをもとに、街なかで「困っている方」の動きを検知する未来型の「新たなおもてなしサービス」の実証実験を2018年1月に実施しました。

本実証実験は、新丸の内ビルディング(東京都千代田区)に設置したカメラ映像を、AI/ディープラーニングエンジンで解析し、「困っている方」の行動(道に迷い辺りを見渡している、体調が悪くしゃがみこんでいる等)を自動検知して巡回警備員が所持するスマートフォンに通知し、状況に応じた適切な対応を行うというものです。

これまで目視により行っていた「見回り」をAIによる分析で補助することが可能になり、より細やかな状況把握が可能となります。

この「新たなおもてなしサービス」実証実験は、お客様へのサービス向上だけでなく、エリアのセキュリティ向上、各種事故防止につながることを期待されます。



実証イメージ



# ALSOKスポーツ活動

## レスリング

### 天皇杯 平成29年度全日本レスリング選手権大会

2017年12月20日から4日間にわたり、駒沢体育館において天皇杯一平成29年度全日本レスリング選手権大会が開催されました。ALSOKからは7名の選手が出場し、フリースタイル57kg級 高橋侑希選手、フリースタイル79kg級 高谷惣亮選手、グレコローマンスタイル60kg級 太田忍選手、グレコローマンスタイル77kg級 屋比久翔平選手、グレコローマンスタイル130kg級 園田新選手、女子フリースタイル57kg級 坂上嘉津季選手が見事優勝しました。

高橋選手には大会最優秀選手に授与される天皇杯が、太田選手には男子グレコローマンスタイルの優秀選手賞が授与されました。なお、本大会には伊調馨選手は出場しておりません。



高橋 侑希 選手



高谷 惣亮 選手



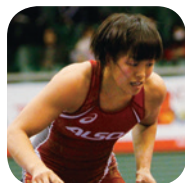
太田 忍 選手



屋比久 翔平 選手



園田 新 選手



坂上 嘉津季 選手

## 柔道

### 平成29年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会

2017年11月11日から2日間にわたり、千葉県において講道館杯全日本柔道体重別選手権大会が開催されました。

ALSOKからは8名の選手が出場し、女子48kg級 遠藤宏美選手が優勝、女子57kg級 渡部優花選手が準優勝、男子100kg級 熊代佑輔選手が第3位となりました。



遠藤 宏美 選手



渡部 優花 選手



熊代 佑輔 選手

皆様の温かいご声援、  
誠にありがとうございました。

## ウエイトリフティング

### 2017年世界ウエイトリフティング選手権大会 《2017年11月28日～12月5日》

八木 かなえ 選手	女子53kg級	第6位
笠井 武広 選手	男子77kg級	第17位
山本 俊樹 選手	男子85kg級	第10位
持田 龍之輔 選手	男子105kg級	第14位

## 陸上

### 第42回全日本競歩能美大会 《2018年3月18日》

藤澤 勇 選手	男子20km	第5位
---------	--------	-----

## ライフル射撃

### 全日本ライフル射撃競技選手権大会 《2018年3月17日～18日》

湯浅 菜月 選手	10mS60W	第6位
----------	---------	-----

# 会社概要 (2018年4月1日現在)

**社名:** 総合警備保障株式会社  
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)  
**本社:** 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6  
**設立:** 1965年7月16日  
**資本金:** 18,675百万円  
**事業所:** 本社・64支社・37支店・251営業所

## 取締役および監査役 (2018年6月26日現在)

代表取締役会長  
最高経営責任者 (CEO) ..... 村井 温  
代表取締役社長  
最高執行責任者 (COO) ..... 青山 幸恭  
代表取締役 ..... 栢木 伊久二  
取締役 ..... 穂苅 裕久  
取締役 ..... 大谷 啓  
取締役 ..... 村井 豪  
取締役 ..... 野村 茂樹  
取締役 ..... 八木 雅人  
取締役 (社外) ..... 竹花 豊  
取締役 (社外) ..... 岩城 正和  
取締役 (社外) ..... 小野 誠英  
取締役 (社外) ..... 門脇 英晴  
常勤監査役 ..... 龍口 真樹  
常勤監査役 (社外) ..... 大岩 武史  
監査役 (社外) ..... 上野山 実  
監査役 (社外) ..... 渡辺 郁洋

## 執行役員 (2018年6月26日現在)

社長執行役員	青山 幸恭	常務執行役員	鈴木 基久
専務執行役員	栢木 伊久二	執行役員	小野 誠司
専務執行役員	穂苅 裕久	執行役員	重見 一秀
常務執行役員	大谷 啓	執行役員	鈴木 一三
常務執行役員	村井 豪	執行役員	吉本 康弘
常務執行役員	野村 茂樹	執行役員	本庄 信一
常務執行役員	八木 雅人	執行役員	熊崎 善夫
常務執行役員	熊谷 敬	執行役員	高橋 賢
常務執行役員	岸本 孝治	執行役員	高野 明
常務執行役員	水谷 紀彦	執行役員	長嶋 義春

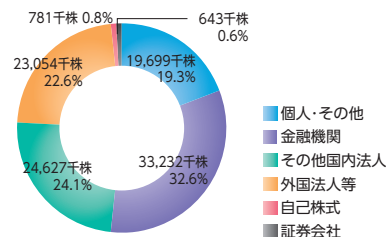
## (2018年3月31日現在)

**発行可能株式総数** 300,000,000株  
**発行済株式の総数** 102,040,042株  
(自己株式 781,657株を含む)  
**株主数** 13,067名  
**大株主(上位10名)**

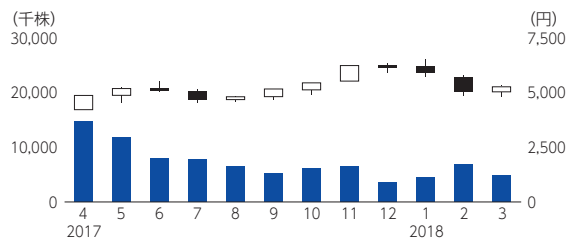
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
総合商事(株)	7,388	7.29
埼玉機器(株)	5,283	5.21
総合警備保障従業員持株会	4,269	4.21
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	4,261	4.20
かまくら商事(株)	4,150	4.09
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,739	3.69
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	3,421	3.37
きずな商事(株)	2,950	2.91
村井 温	2,885	2.84
(株)SMBC信託銀行 (株)三井住友銀行退職給付信託口	2,735	2.70

注: 持株比率は自己株式(781,657株)を控除して計算しております。

## 所有者別状況(株式数)



## 株価チャート・出来高推移



# 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月下旬

**基準日** 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日

**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

**郵便物送付先** 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

## 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

## 配当金計算書について

配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

## お問い合わせ先

### 株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL : 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
総合警備保障株式会社 総務部総務課  
TEL : 03-5410-4428  
E-mail : soumu@alsok.co.jp

### 事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室  
TEL : 03-3423-2331  
FAX : 03-3470-1565  
E-mail : alsok-ir@alsok.co.jp



ALSOK ホームページ <https://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。